



START UP GUIDE

Talk 編 for Android

BONX WORK のはじめ方

Set Up編

- 0 はじめに
BONX WORKのご説明
- 1 アカウント作成
企業アカウントおよび、利用するユーザーのアカウントを作成します



<https://bonx.co.jp>

Talk編

テナント管理画面の説明・アカウント登録方法はSet Up編をご覧ください。

- 0 はじめに
BONX WORKのご説明 P2
- 1 BONX BOOSTのセットアップ
BONX BOOSTをBluetooth接続し、耳に装着します P3-6
- 2 BONX intro knot 3.5Mのセットアップ
BONX intro knot 3.5Mを装着し、通話も可能です P7-8
- 3 BONX WORKアプリの開始
グループ通話専用のアプリケーションを入手しログインします P9-11
- 4 トークルーム作成・通話
グループトークをするためのトークルームを作成し、参加しましょう P12-16
- 5 トーク方法・通話時の設定
通話を行う際のアプリ・イヤフォンの操作方法を確認します P17-21
- 6 プライベートトークの使い方
ルーム内の特定の人のみと会話ができる機能です P22



iOS

Android



純正Bluetoothヘッドセット
「BONX BOOST」



有線ヘッドセット
「BONX intro knot 3.5M」



0 はじめに

推奨環境

- BONX WORKの推奨環境については、[こちら](#)をご覧ください。
- ※Androidは端末によって動作保証が確認できていないものがございます。詳細は [こちら](#)、もしくは下記のQRコードよりご確認ください。

ご利用上の注意

BONX WORKをご利用の際は以下の点にご注意ください。

- アプリダウンロードの際は『**BONX WORK**』をダウンロードして下さい。
※ コンシューマー向け『BONX』を誤ってダウンロードしないようご注意ください。
- コンシューマー向けBONXアプリとBONX WORKアプリを同時に立ち上げると、BONXイヤフォンやアプリの機能に問題が発生する可能性があります。
利用する時はどちらか片方だけを立ち上げてください。

その他の情報

WEB上のマニュアルや対応端末情報を参考にしてください。



[WEBマニュアル](#)



[対応端末](#)

1 BONX BOOSTのセットアップ

1. BONX BOOSTの組み立て

BONX BOOST の各部名称・同梱品

BONX BOOSTは、イヤフォン本体にシリコン製のイヤーハンガーとイヤークリップを取り付けて使用します。各サイズ同梱しているので、自分の耳にあったサイズをお選びください。

※Light Packには充電ケースではなくUSBダイレクト充電ケーブルが同梱されております。



BONX BOOST のパーツ組み立て方

必ずイヤーハンガーを先に取り付けてからイヤークリップを取り付けてください。イヤーハンガーは取り付ける方向があります。耳に引っ掛ける箇所が本体の外側に来るように取り付けてください。

詳しくは、組み立て動画もご覧ください。

Tips

- 付属のイヤークリップが合わない場合は、量販店等で取扱いのカナル型イヤークリップを別途お買い求めいただき、ご使用ください。
- 片耳用イヤーハンガーはDロット以前、Eロット以降で形状が異なります。互換性はございませんのでご注意ください

1 BONX BOOSTのセットアップ

2. Bluetoothの設定

スマートフォンのBluetooth設定

スマートフォンの設定>Bluetooth>ON

※スマートフォンとイヤフォンの距離が離れすぎないようにご注意ください

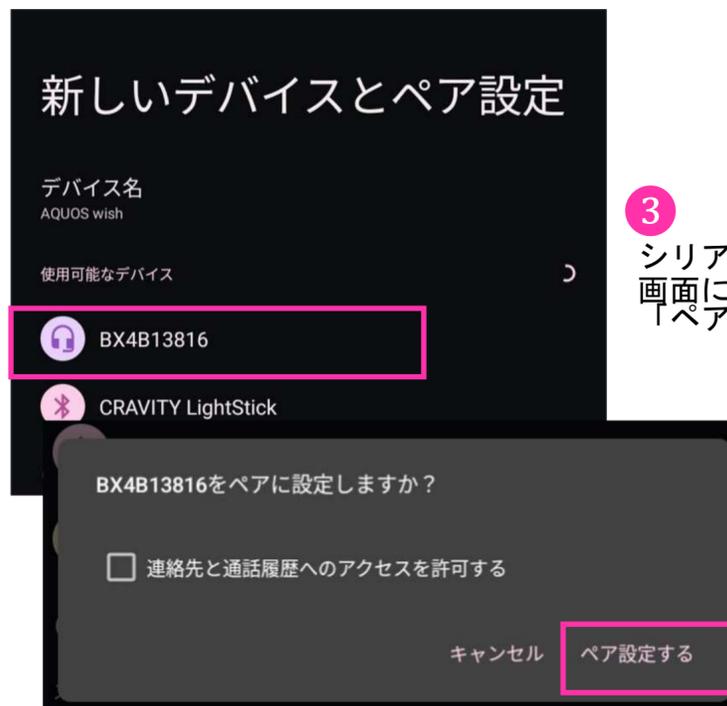
ペアリング

① BONX BOOSTの電源をONにします。充電ケース、USBダイレクト充電ケーブルからイヤフォンを取り外すと自動で電源がONになり、緑色LEDが2秒点灯します（自動で電源が入らない場合は、メインボタンを1秒押下し、電源を入れます）

② 本体裏面のシリアルNo.を確認します。

③ 本体電源ONののち、LEDが緑/橙に点滅状態（ペアリングモード）になります。②で確認したシリアルNo.がスマートフォンのBluetoothのデバイス一覧に表示されたら、タップをして接続を行います。

接続済みと表示されたら、ペアリング完了です。



Tips

接続がうまくいかない場合は、強制ペアリングモードを使用します。

- ① BONX BOOSTの電源をONにした状態で、メインボタンを6秒間長押ししてください。
- ② LEDが緑/橙に点滅したら、ペアリングモードが開始されます。
- ③ 端末のBluetoothデバイス画面一覧にて、シリアルNo.の表示がされたら、タップして接続します。

※電源ON後、緑色のLEDが点滅している場合も、6秒間はメインボタンを押し続けてください。

1 BONX BOOSTのセットアップ

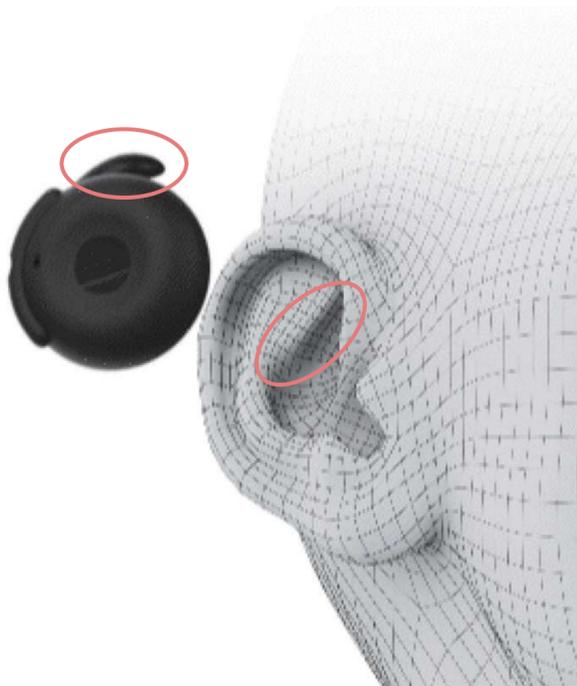
3. BONX BOOST の装着

BONX BOOST 装着方法

イヤーハンガーの突起を耳の窪んでいる箇所に引っ掛けます（下図参照）

VOL±ボタンが耳の外側を向いているかをご確認ください。

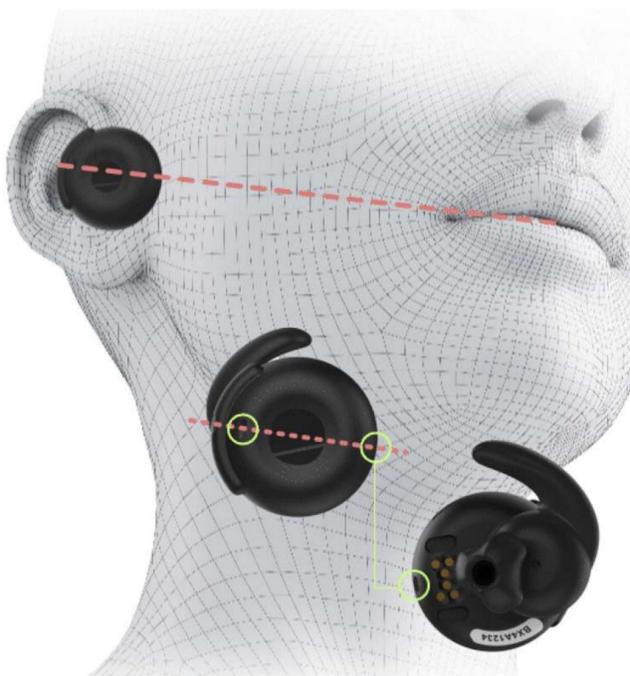
正しい向きに装着されていない場合、耳が痛くなったり、設定音量よりも小さく聞こえてしまう場合がございます。



うまく装着できない場合

- ・イヤーハンガーの別サイズに付け替えてみてください
- ・安定しない場合、市販のカナル型イヤークリップをご利用いただくと安定する場合がございます
- ・落下しやすい場合は別売りのイヤーフックをご利用下さい

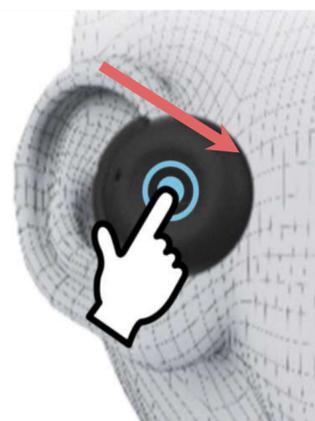
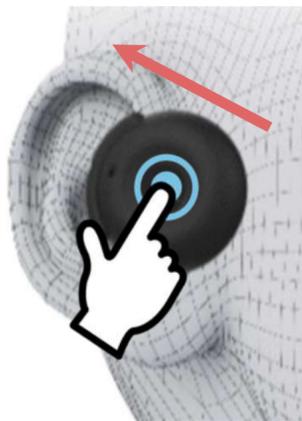
マイク位置をご確認ください



・イヤフォンのマイクは、上図の緑の丸の位置にあります

・マイク穴が口元に向いていることを確認し、装着して下さい。

メインボタンの押し方



メインボタンを押す際は垂直または、後方に向かって押すと、マイクが肌に触れず、正しい音声入力が出ます。

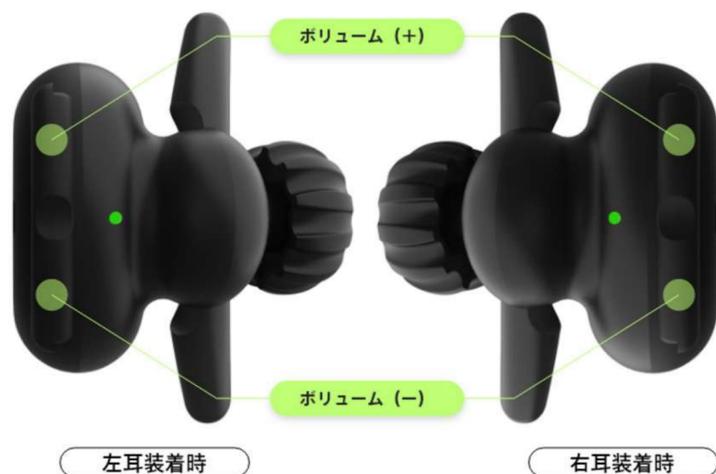
前方(口元側)に押すと、マイク部分を肌で塞いでしまい、声がこもって聞こえてしまう可能性があります。

① BONX BOOSTのセットアップ

4. BONX BOOST の基本操作

音量を調整する場合

ボリューム（+）（-）ボタンで音量の調節が可能です。



BOOSTは重力センサーを搭載しているため、左右どちらの耳に装着しても上側のボタンがボリューム（+）となります。

電話受話・終話の操作

BOOSTのメインボタンを使って電話の受話・終話を行えます。



着信受話	着信時	メインボタンをシングルクリック
受話拒否	着信時	メインボタンを長押し
終話	通話中	メインボタンをシングルクリック

BOOSTの手動電源ON・OFF

基本的には、充電ケース、USBダイレクト充電ケーブルからイヤフォンを取り外すと自動で電源がONになります。

イヤフォンを充電ケース、USBダイレクト充電ケーブルに戻すと自動で電源はOFFになります。

手動で電源をON・OFFする際は以下の操作を行います。

- 電源ON : メインボタンを1秒間長押しします。LEDが緑に点灯します
- 電源OFF : VOL±ボタンを同時に1秒間長押しします。LEDが橙に点灯します

② BONX intro knot 3.5Mのセットアップ

1. BONX intro knot 3.5Mの基本操作

BONX intro knot 3.5M 装着方法

製品の左右を確認し、耳に引っ掛けるイメージで装着します。
BONXロゴが外側、耳穴の上部にドライバーがきていれば正しく装着されております。



(右耳用)

電話受話・終話の操作、音量調節

イヤフォンのマイク部分のボタン操作にて、電話受話・終話が可能です。
なお、BONX WORK内の通話操作も同ボタン操作になります。

イヤフォン本体に調節機能はございませんので、音量はスマートフォン本体より調節してください。



着信受話	着信時	ボタンをシングルクリック
終話	通話中	ボタンをシングルクリック

② BONX intro knot 3.5Mのセットアップ

2. BONX intro knot 3.5Mの接続

BONX intro knot 3.5M 接続方法

スマートフォン本体にイヤホンジャックがない場合は、別売の3.5 mmヘッドホンジャックアダプタを使用してスマートフォンとイヤホン本体を接続します。



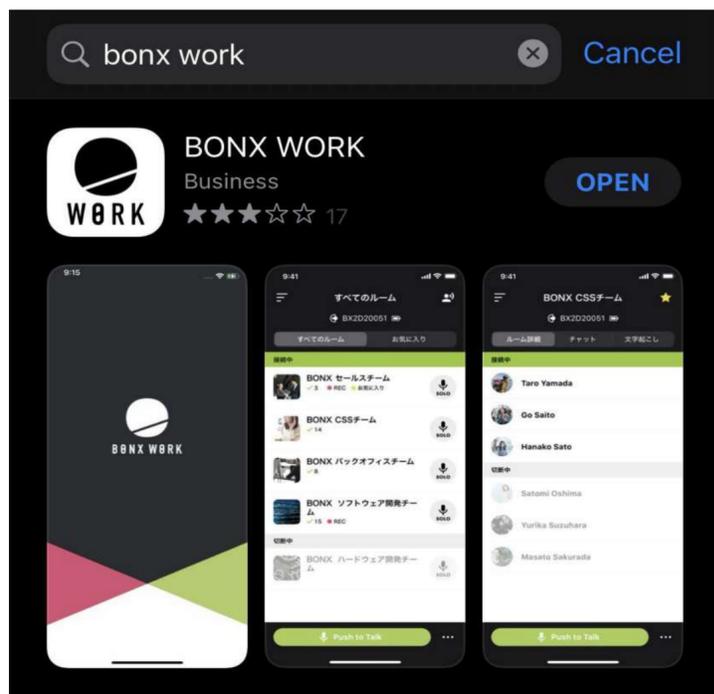
Notice

ご利用の端末に搭載のイヤホンジャックに合わせて変換アダプターをご購入ください。
また、ご利用の際は各社純正品の利用を推奨しております。

3 BONX WORKアプリの開始

1. BONX WORKアプリの入手

QRコードを読み取るか、ダウンロードリンクよりアプリをダウンロードします。
本アプリは「**BONX WORK**」でございます。

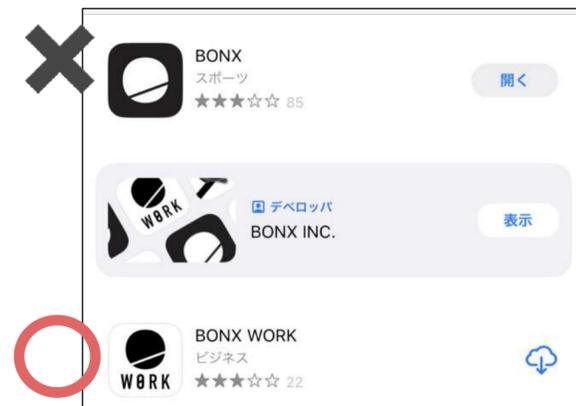


iOS



Android

Notice 『BONX WORK』をダウンロードして下さい。
BONXの誤ダウンロードにご注意下さい。



ダウンロードしたアプリを開いて、ログイン画面が表示されたら完了です。
続いて、ログインに進みます。

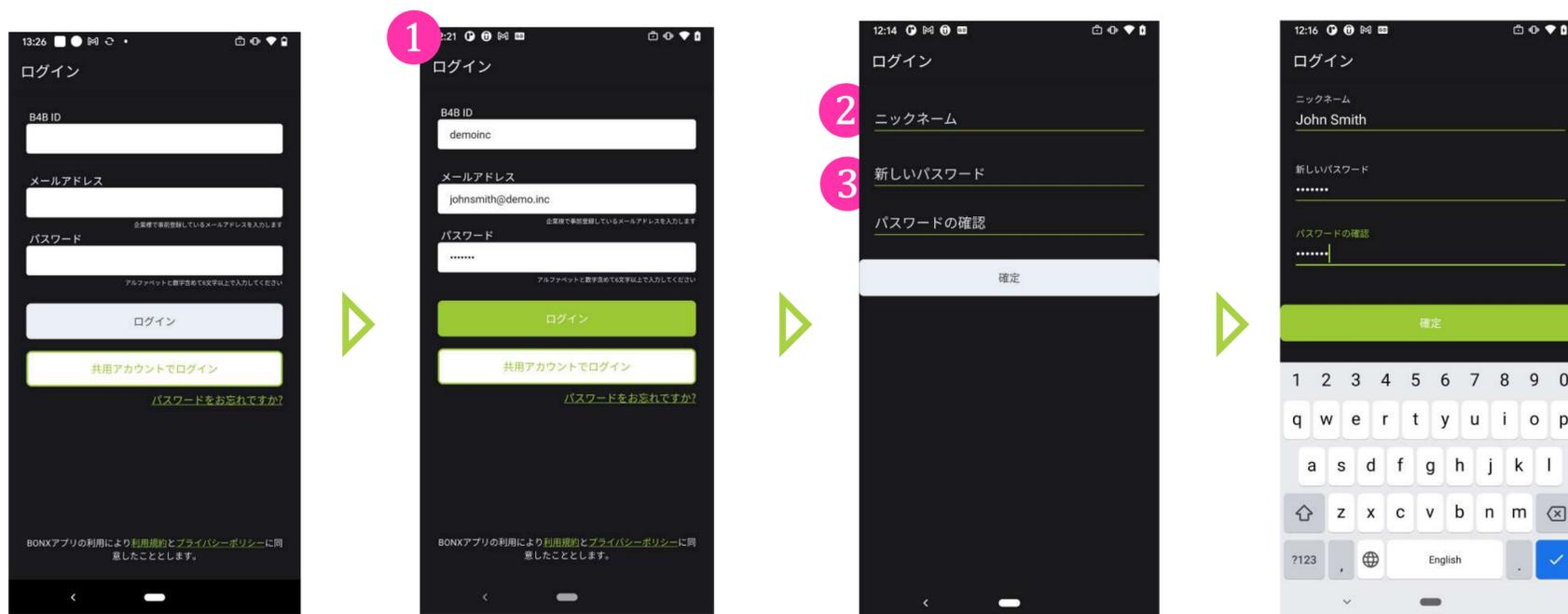


3 BONX WORKアプリの開始

2. BONX WORK アプリへのログイン

ユーザーアカウントのログイン

テナント管理者は、**1** 予め登録されたB4BID、Emailアドレス、パスワードを入力し、**2** ご自分のユーザーネームを入力し、**3** 新しいパスワードを入力します。



テナント管理者からユーザー追加されているテナント管理者、マネージャー、メンバーには招待メールが送信されます。招待メールに記載のB4BID、Emailアドレス、パスワードでログインできます。



3 BONX WORKアプリの開始

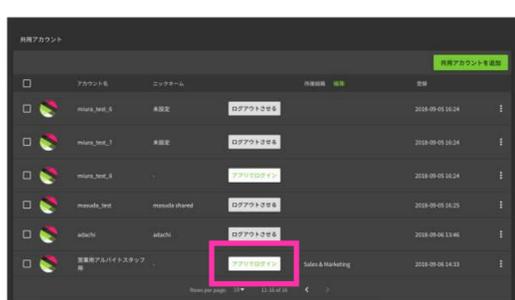
2. BONX WORK アプリへのログイン

共用アカウントのログイン

共用アカウントの場合は、テナント管理者から発行されたQRコードまたは、コードを利用してログインします。① ログイン画面で共用アカウントでログインを選択し、② パスコードを入力もしくは③ QRコードの読み取りを行いログインします。

コンソールから管理者がコードを表示

スマートフォンでコードを読み取り



表示されたコードを入力、もしくはQRコードでログインからカメラを起動し、QRコードを読み取って下さい。

ニックネーム・アイコンの設定

トークルームに参加する前にニックネームとアイコンの設定を行います。



① アイコンの設定をしておくことで、個人の判別がしやすくなり、呼び出す際や、参加メンバーを確認する際に便利です。

② ニックネームはアプリ使用時の表示名、呼び出し名として使用されます。ひらがな、またはカタカナを推奨します。

③ ニックネーム・アイコンの設定が完了したら、「変更する」をタップします。

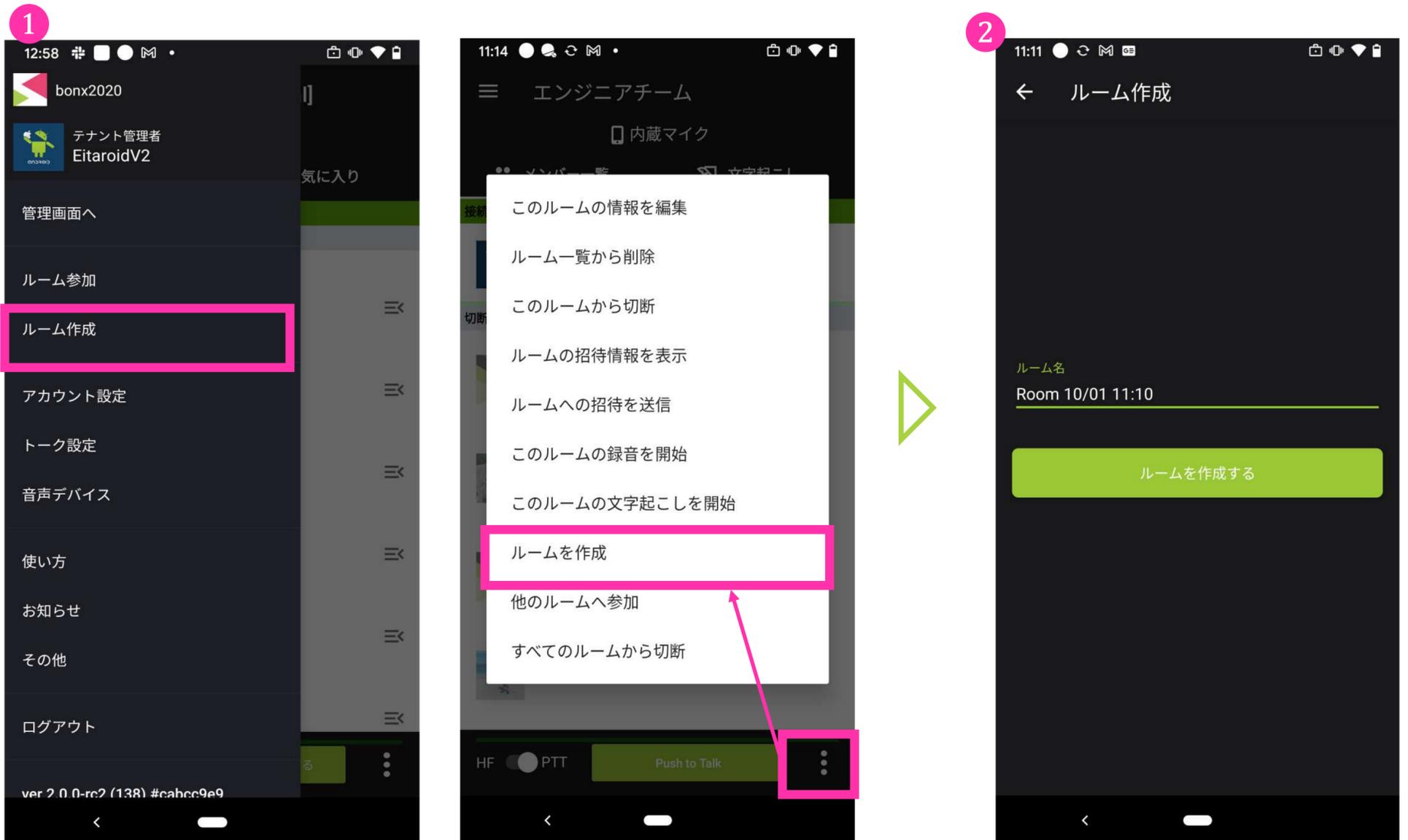
④ トークルーム作成・通話

1. トークルーム作成

アカウント作成し、ログインするとルーム画面が表示されます。
トークルームの作成に進みます。

① 左上の「☰」からメニュー表示、もしくは右下の「⋮」をタップして、メニューを表示します。「ルーム作成」を選択します。

② ルーム名を入力し、「ルームを作成する」で作成完了です。
※管理者・マネージャー権限のみ作成・招待できます。



Notice

新しいルームを作成したい時のみ、ルーム作成をしてください。
既に作成/招待済みのルームに参加するときは、P16トークルームの入退室方法を参照ください。

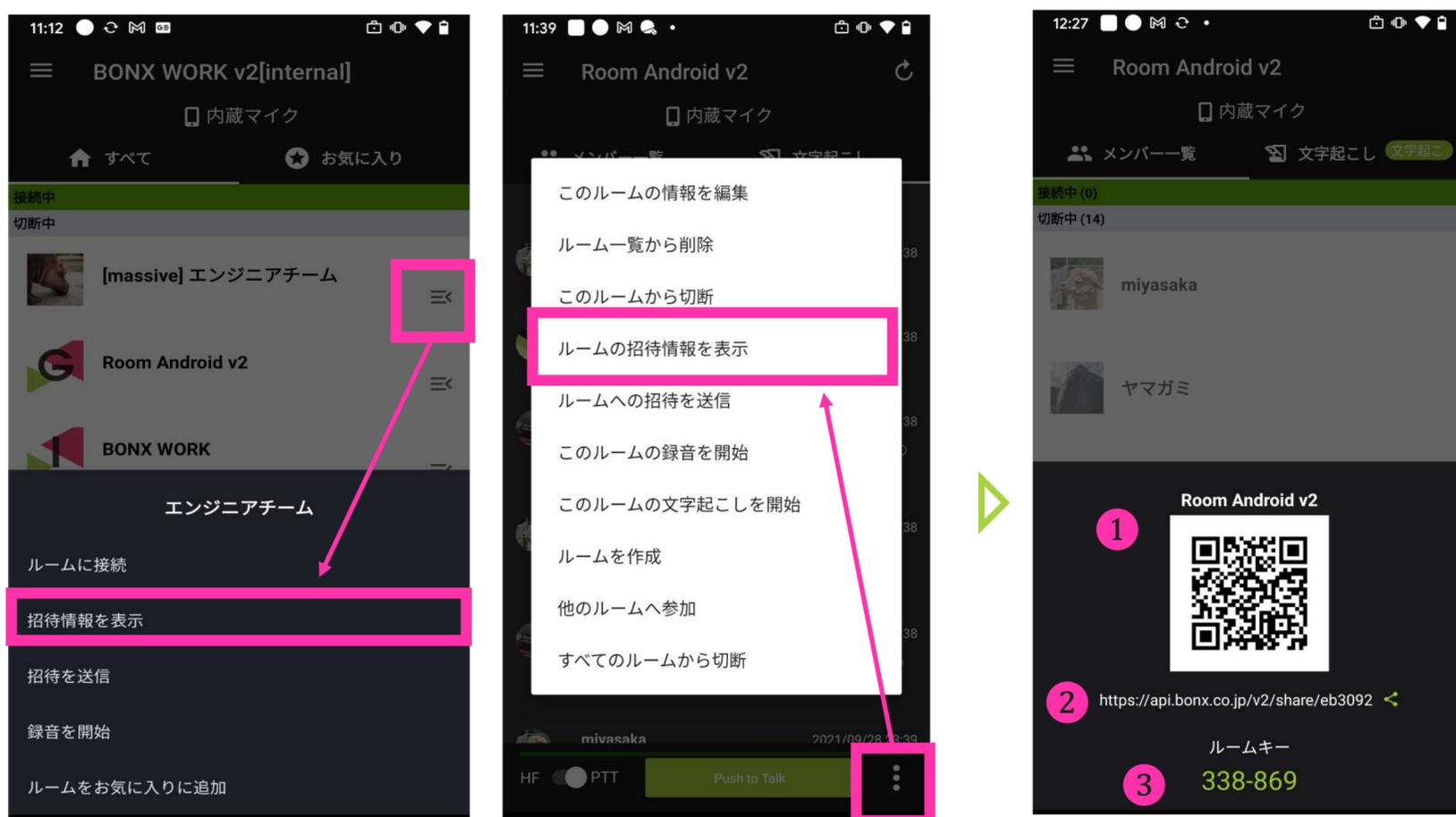
④ トークルーム作成・通話

2. トークルームへの招待

ルーム一覧画面の招待したいルームの「≡<」もしくは、ルーム画面に入り右下「⋮」から詳細メニューを立ち上げ、「ルームの招待情報を表示」を選択すると、招待画面が表示されます。

トークルームの招待方法は以下4通りあります。

① QRコード読み取り ② URLで招待する（メールやSMSで共有して下さい） ③ ルームキーで招待 ④ メンバーリストから招待 ※③は24時間の有効期限があります。



④ メンバーリストから招待

メニューから「招待を送信」を選びます。リストから招待メンバーを選択して「招待を送信する」を押すと、選択されたメンバーに通知が届きます。



④ トークルーム作成・通話

3. トークルームへの参加

左上「☰」から「ルーム参加」もしくはルーム一覧画面の右下「⋮」から「他のルームへ参加」を押すと、ルーム参加画面が立ち上がります。
管理者からQRコードやルームキーの通知を行なってもらい、ルーム参加をします。

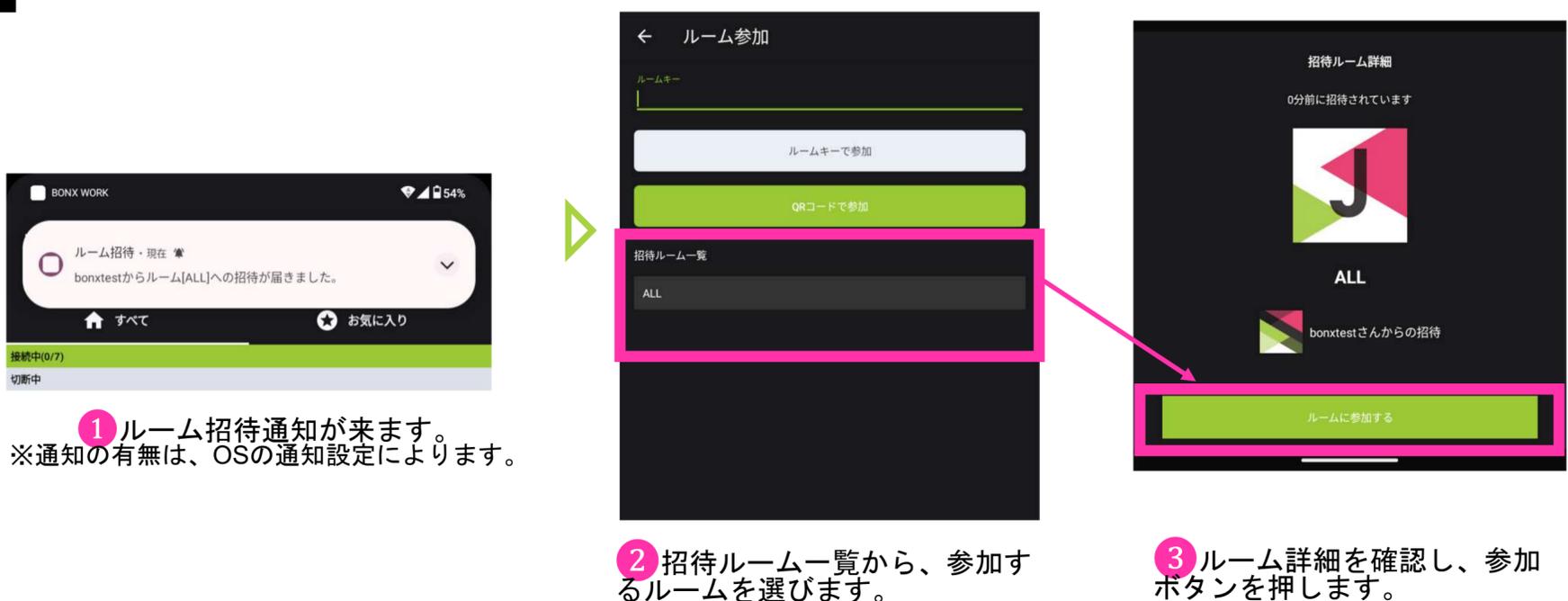
※ルームキーの有効期限は24時間です。



- 1 ルームキーを入力して「ルームキーで参加」を押します
- 2 QRコードの場合は「QRコードで参加」よりカメラを立ち上げ参加します。

招待されているルームへの参加方法

メンバーリストから招待されると、androidの通知やBONX WORKアプリの通知が来ます。
「ルーム参加」>招待ルーム一覧より招待されているルームを確認し、参加してください。



- 1 ルーム招待通知が来ます。
※通知の有無は、OSの通知設定によります。

- 2 招待ルーム一覧から、参加するルームを選びます。

- 3 ルーム詳細を確認し、参加ボタンを押します。

④ トークルーム作成・通話

4. トークルームの入退出方法

トークルームの接続、切断方法は2通りあります。

- 1 ルーム一覧画面の「≡<」ボタンをタップ、もしくはルーム名を長押しすると出てくるメニューから、「ルームに接続」を選択します。
- 2 ルーム名をタップし、ルーム画面に入ります。右下の「⋮」ボタンをタップで出てくるメニューから、「このルームに接続」を選択します。

※退室時は接続状態のルームに対して①②同様の作業で切断になります。



Tips

- ・ エントリープランでは、接続できるルーム数は1ルームのみです
(※ユニットトーク機能は、ビジネスプランもしくは有償オプションのお申し込みが必要です)
- ・ ルームに51人以上の同時接続希望のお客様はBONXチームへご連絡ください
(※ビジネスプランもしくは有償オプションのお申し込みが必要です)

④ トークルーム作成・通話

4. お気に入りの使い方

よく使うルームをお気に入りに設定することができます。



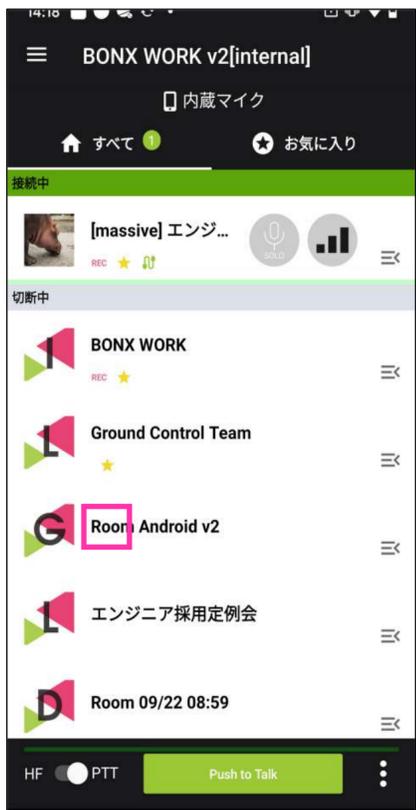
<追加方法>

ルーム一覧画面の「三<」ボタンをタップ、もしくはルーム名を長押しすると出てくるメニューから、「ルームをお気に入りに追加」を選択します。

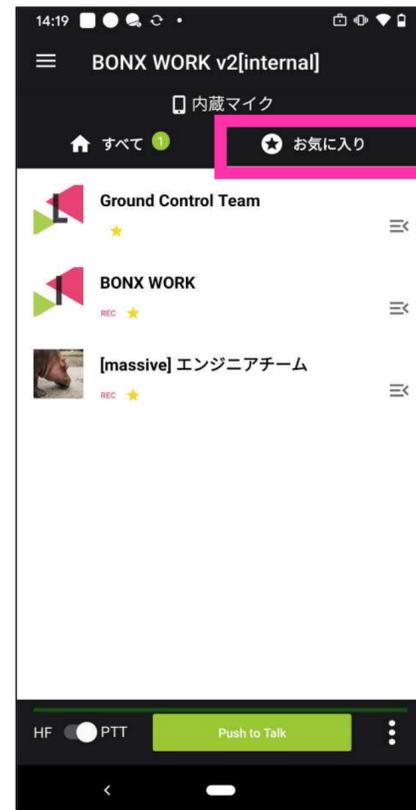


<削除方法>

お気に入りから削除する場合は、再度メニューを開き、「ルームをお気に入りから削除」を選択します。



お気に入りに追加したルームには星マークが表示されます。



「お気に入り」タブを開くと、お気に入りに設定したルームのみが表示されます。

Tips

お気に入りに使うことで、ルームを見つけやすくなります。

5 トーク方法・通話時の設定

1. トーク方法・通話時の設定

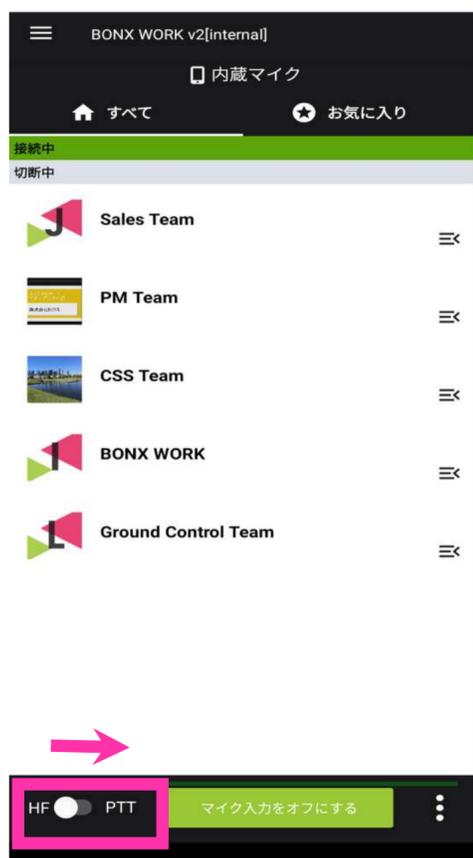
2通りのトーク方法

シチュエーションに応じて切り替えることができます。

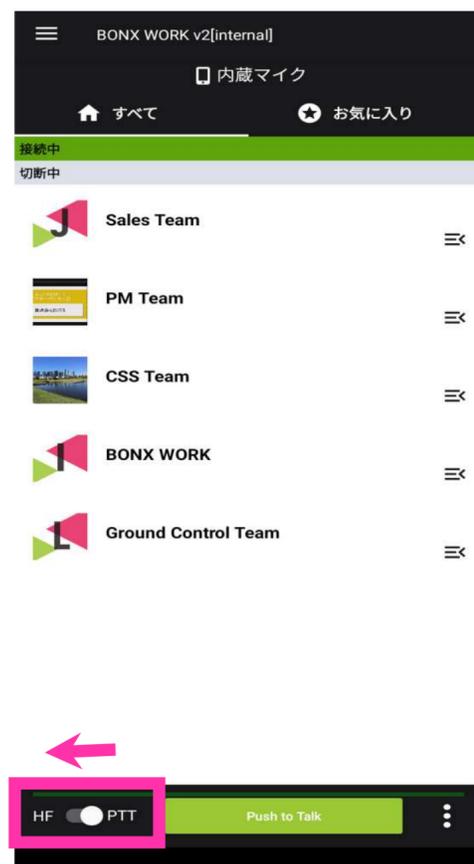
ハンズフリー HF	人の声を検知し、発声中のみ自動でインターネット回線に接続し会話ができます
プッシュトゥーク PTT	トランシーバーのようにボタンを押した時のみ会話ができます

ハンズフリーとPush to Talk の切り替え方法

全てのルームの左下の切り替えボタンより、トークモードを選択します。



ハンズフリーモード



プッシュトゥークモード

Tips

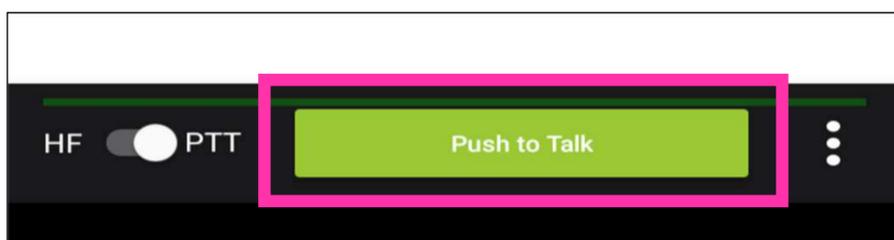
うまく会話ができない/聞こえない場合やイヤフォンのメインボタンが作動しない場合はBluetoothの再接続をお試しください。

⑤ トーク方法・通話時の設定

2. BONX BOOSTでPush to Talkモードを使用する

イヤフォンによって操作方法が異なります。
BONX BOOSTでPush to Talkを行う方法は以下2通りあります。

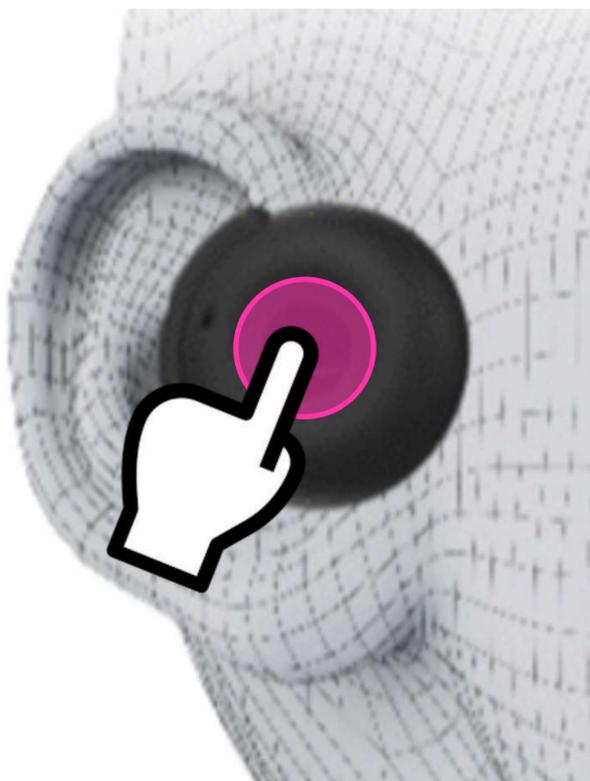
アプリのボタンを使う



「Push to Talk」ボタンを長押し

「Push to Talk」ボタンを押しながら話し、会話が終了したらボタンを離します。

BONX BOOSTのメインボタンを使う



イヤフォン本体のメインボタンを長押し

本体のメインボタンを押しながら話し、会話が終了したら離します。

Tips

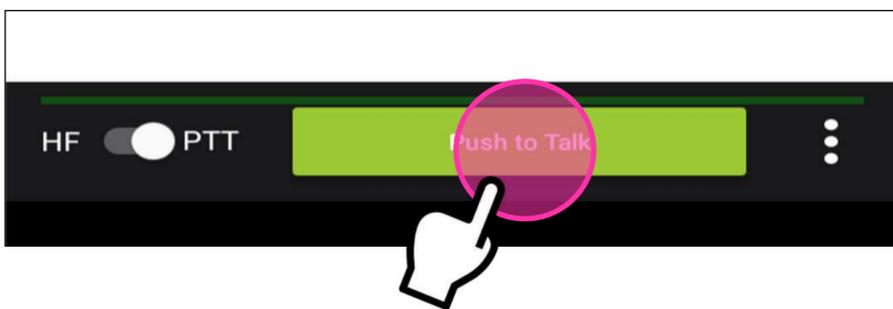
発話中は、発言しているルームとPush to Talkボタンが緑に光ります。
もしPush to Talkボタンが緑に光らない場合、うまく接続できておらず自分の声が相手に届いていない可能性があります。
ルームから一度退出し、再度接続することで緑に光ることを確認してください。

5 トーク方法・通話時の設定

3. BONX intro knot 3.5Mを使用して通話する

BONX intro knot 3.5M利用時は、アプリのPush to Talkボタンもしくはイヤフォンのボタンをシングルクリックして発話を行います。
※長押しするPush to Talkモードの使用は不可

アプリのボタンを使う



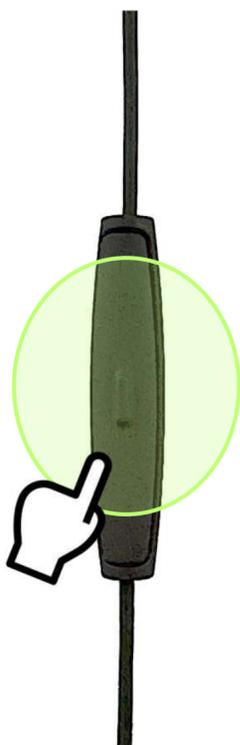
発話する際にPush to Talkボタンをシングルクリックします。ボタンが薄緑に表示が変わります。

→発話中はハンズフリーで通話ができます

終話する際に再度Push to Talkボタンをシングルクリックします。ボタンが黄緑に表示が戻ります。

→マイクがオフになり、相手に声が届かなくなります

BONX intro knot 3.5Mのボタンを使う



発話する際にイヤフォンのボタンをシングルクリックします。

→発話中はハンズフリーで通話ができます

終話する際に再度イヤフォンのボタンをシングルクリックします

→マイクがオフになり、相手に声が届かなくなります

Tips

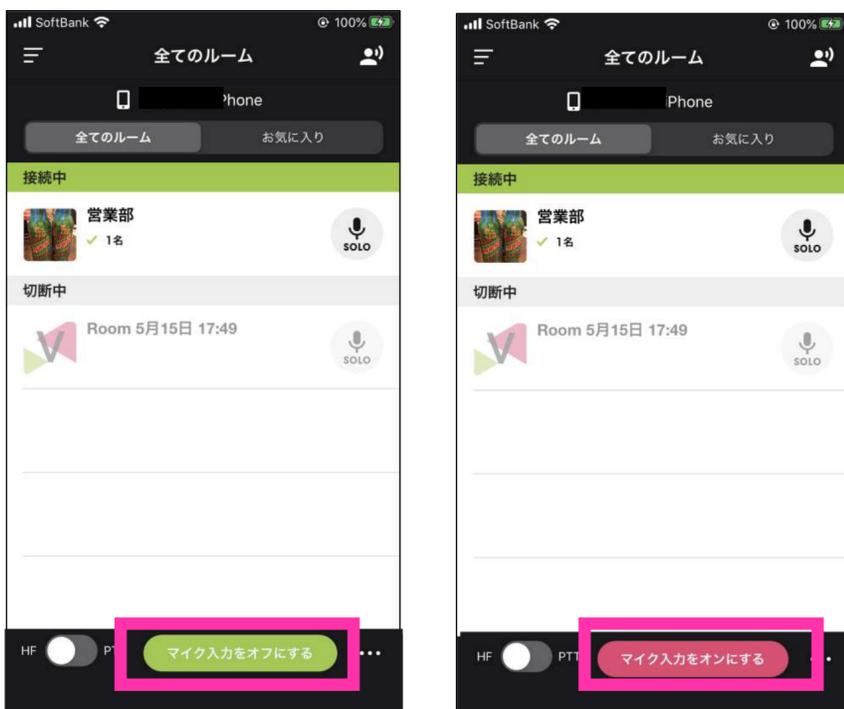
トーク設定より「Grip・BOOSTをラッチで利用」を選んでいる場合は、ラッチモードとして上記と同様の操作をBOOSTのメインボタンでも行うことが可能になります。

5 トーク方法・通話時の設定

4. HFモード利用時のミュートの設定・解除

ハンズフリーモードで会話している際に、途中で自分の声を相手に聞こえないようにすることができます。

アプリのボタンを使う



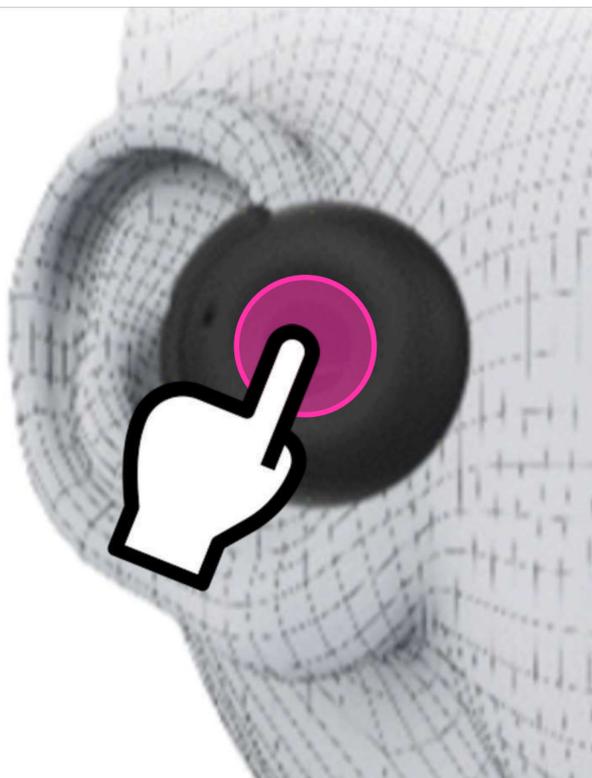
アプリのボタンで切り替える

HFモード利用時はPush to Talkボタンの表示が「マイク入力をオフにする」となっております。

1度押すと「マイク入力をオンにする」と表示が変わり、ミュートになり、相手に声が入らなくなります。

再度押すと「マイク入力をオフにする」と変わり、相手に声が入らなくなります。

BONX BOOSTのメインボタンを使う



メインボタンを長押しして切り替える

BOOST本体のメインボタンを2秒長押しすると、ミュートになります。

ミュートを解除する場合は、再度メインボタンを2秒長押しします。

5 トーク方法・通話時の設定

5. 通話のカスタマイズ

トーク設定画面にて音声関連の設定を行うことができます。
メニューの「トーク設定」をタップして設定を行います。



①発話判定の感度

声が認識されづらい時に操作します。相手側に声が届かない、届きづらいと感じる時には「発話判定の感度」をお試しください。

※発話感度はハンズフリーモードのときのみ関係します。

②スピーカースト

音量を上げたい時に操作します。Grip本体の音量を最大にしても聞こえづらい時や、さらに音量を上げたい時には「スピーカースト」をお試しください。

③他人の状態の通知

他人の入退室音や電波状態の通知のOn/Offを設定します。他人の通知音を消したい場合はオフに設定してください。

*自分の状態通知は消すことはできません。

*ガイダンスの音声の音量は調整できません。

④Grip・BOOSTをラッチで利用 (Android Ver 2.3.0より対応)

BONX Grip/BOOSTをご利用の際に、長押しで話すのではなく、1度ボタンを押すとマイクがオンになり、もう一度ボタンを押すとマイクがオフになる形式に変更できます。(BONX miniと同じ動きとなります。)

Notice

アプリをログアウトすると、初期状態にリセットされます。
再ログイン後は、再度設定を行ってください。
アプリアップデート時には、ログアウトしていなければ設定が引き継がれます。

⑥ プライベートトークの使い方

1. プライベートトークの使い方（旧：個別トーク）

プライベートトーク（旧：個別トーク）とは、接続しているルーム内の特定の人とのみ会話ができる機能です。

接続しているルーム内から「個別トーク」を押します。
話したい相手を選び、トークを開始してください。

※BONX WORK ver2.4.3以前ご利用中のエントリープランのお客様はご利用いただけません。
最新バージョンに上げていただくとご利用いただけます。



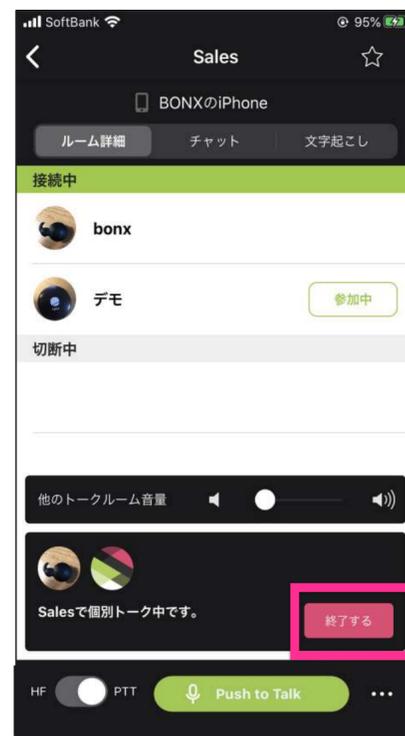
① ルーム詳細画面を開いて選びます。
※複数人選択できます。



② 個別トークを開始します。
※別で個別トーク中の方は選べません。



③ 特定の人とのみの会話ができます。
※途中で追加はできません。



④ 「終了する」を押すとルームの会話に戻ります。

個別トーク開始時の動き

個別トーク中の人を選ぼうとすると「BUSY」と表示されます。別の個別トークが終わるまでお待ちください。
※選択時のステータスになります。個別トーク開始前に、選択した相手が別の個別トークを開始してしまうと、うまく参加できないのでご注意ください。

BUSY

失敗

対応していないアプリバージョンを使っている人を選ぶと「失敗」と表示されます。

Tips

23年10月より全てのプランのお客様にご利用いただける機能となりました。（ver2.4.3以前ご利用中のエントリープランのお客様は対象外）
個別トーク中はルームへの接続や切断はできませんが、チャットなどを確認することはできます。ルームの録音がONでも、個別トークは録音されません。

Notice

呼び出された側は急に通話が開始します。事前にトークルーム内で伝えておくことをお勧めします。※電波が悪い時は個別トークが開始できない可能性があります。

Business Planの機能ご紹介

BONX WORKのビジネスプラン（旧：プロフェッショナルプラン）に搭載されている機能をご紹介します。

詳しい操作方法は、Start up guide Business Plan編 for Androidをご覧ください。

1

録音機能

会話を録音することができます。
また、音声データのダウンロードも可能です。

2

文字起こし機能

話した言葉が文字起こしされます。アプリから参照したり、コンソールからダウンロードしたりして活用できます。

3

ユニットトーク機能

複数のトークルームで同時通話が行えます。



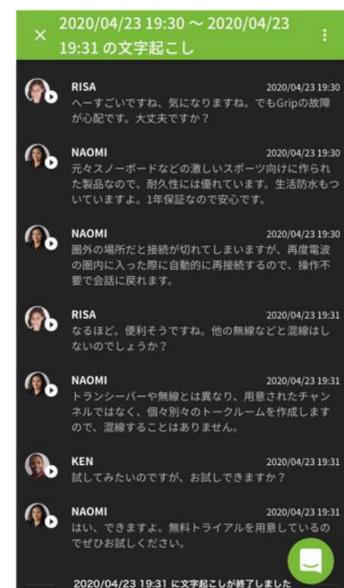
iOS



Android



純正ヘッドセット
「BONX BOOST」



Tips

エントリープラン（旧：スタンダードプラン）のお客様でも、ビジネスプランの一機能ごとを有償オプションにて追加可能です。
上記機能以外に下記もございます。

- ・ ルーム同時接続上限数（500人）
- ・ アナリティクス機能
- ・ 接続デバイス管理
- ・ SAML認証によるSSO
- ・ 音声通知API連携

詳細のお問い合わせやご契約については、
担当営業もしくはBONXまでお問い合わせください。

BONX : b4b_info@bonx.jp